

平成 22 年 4 月 30 日現在

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：平成19～平成22年度

課題番号：19520135

研究課題名（和文） 近代文学関連雑誌の総合的研究

研究課題名（英文） Synthetic research of the magazines about modern Japanese literature

研究代表者 安藤宏（ANDO HIROSHI）

東京大学・大学院人文社会系研究科・准教授

研究者番号：30193113

研究代表者の専門分野：日本近代文学

科研費の分科・細目：2901

キーワード：国文学 近代文学 雑誌 出版文化 メディア論

1. 研究計画の概要

明治～昭和前半期に刊行された定期刊行物のうち、タイトル数でいえば公共機関に収蔵されているものの割合は極めて限られている。本研究は、近・現代に刊行された文学関係の雑誌類に関して、残された公的データを基に、実物未確認のものも含めた総合的なデータベースを作成することを目的としている。申請者はこれまでに20年以上にわたって資料収集を行う一方、文芸年鑑、雑誌年鑑、個人収蔵資料の3種類のデータベースを作成してきた。これらを基礎に、大幅なデータの加増と相互の統合、関連づけを行い、さまざまな検索を行えるシステムを構築する。さらにこれらのデータを応用した出版文化論を展開することによって、大衆文化、美術との関係、「疎開」と戦後文化など、広い視野から同時代の「文学」概念を捉え直す研究を行う。

2. 研究の進捗状況

独自の検索システムを構築してきたDBソフトに、これまで「文芸年鑑」「出版年鑑」の雑誌データを入力してきたが本研究ではさらに「文芸年鑑」については未入力であった昭和25年度～昭和31年度のデータ約1,800タイトル、「出版年鑑」については昭和15年度～昭和27年度のデータ約2,200タイトルを追加入力した。さらに、希少性の高い資料である「雑誌年鑑」の入力作業に入り、昭和14年版～17年版のデータ約2,400タイトルの入力作業を行った。個人的に収集した資料のデータに関しては、1,000タイトルを新たに入力し、総計は約7,000タイトルに及んでいる。

これによって、関東大震災後から昭和前半期にかけての文学関係の雑誌について、発行所、創刊年月、発行人、発行地、雑誌のジャンル、国会図書館等の公共機関の所蔵状況、主な執筆者や同人などに関する公的データを集約することができた。国会図書館等でのDBの統合作業も進行し、国会図書館等の公共機関に架蔵されておらず、現物が確認されていない雑誌をトータルに検索することが可能になった。上記に平行して、第二次大戦前後に疎開した文学者たちが独自に行っていた出版活動を雑誌の調査を通して明らかにした。本研究においてこれまで青森市・弘前市・花巻市・仙台市・金沢市・富山市・沼津市・宇都宮市などにおいて地元図書館、文学館の資料調査を行い、これらの成果は別掲の研究成果に結実している。

3. 現在までの達成度

おおむね順調に進展している。

異なるDBの統合作業を行い、ある雑誌について、どの年鑑に記載されているか、また発行所、発行期間、発行地はどこであるか、等の検索が可能となった。さらに、ある都道府県である期間に刊行された文学関係雑誌にどのようなものがあるか、また、文学関係の記事の多い美術雑誌にどのようなものがあるか、などといった検索がかなり自由に行えるようになった。また、「疎開文学ネットワーク」の実態がかなりの程度まで明らかとなった。

4. 今後の研究の推進方策

すでに四分の三まで済んだ「雑誌年鑑」のデータの入力を完成させる。さらにDBの統合

の際に生じるデータの不整合を修正し、より精度の高い検索を行えるように努める。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文](計2件)

・安藤宏「表現機構としての“作者”」『日本近代文学』査読無 第77集 2007年 180~187頁。

・安藤宏「近代小説における「言」と「文」」『文学(岩波書店)」第8巻第6号 2007年 68~75頁。

[学会発表](計1件)

・安藤宏「表現機構としての“作者”」日本近代文学会、2007年5月27日 成蹊大学。

[図書](計2件)

太宰治著・安藤宏編、集英社、『直筆で読む「人間失格」』、2008年、461頁。

・安藤宏編、ぎょうせい、『展望太宰治』、2009年、279頁。(論文として「八月十五日」と疎開文学」の章を執筆)。

[産業財産権]

出願状況(計 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

取得状況(計 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

[その他]